

2018年9月19日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

コーポレート・サステナビリティ部を新設

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのたび、自社の経営および投資へのアプローチの両面において環境・社会・ガバナンス(ESG)へのコミットメントを高めるべく、コーポレート・サステナビリティ部を新設しましたので、お知らせいたします。

代表取締役副社長の佐谷戸淳一が統括し、プロダクト&マーケティング本部共同グローバルヘッド兼コーポレート・サステナビリティ部長であるステファニー・ドゥルーズが東京本社から主導するコーポレート・サステナビリティ部は、ESG へのコミットメントおよびその実施を推進します。注力する具体的な分野には、日興アセットマネジメントの多様性を尊重したダイバーシティおよびインクルージョンの推進、各拠点におけるコーポレートガバナンス・コードの順守状況のモニタリング、環境への影響の最小化などが含まれます。

佐谷戸淳一は、「日興アセットは受託者として、自社の経営、そして投資へのアプローチおよび投資先企業への関わり方において、ESG に関する最高水準の責任基準を保持しています。弊社事業のあらゆる面でその中心にあるのはお客様であり、今回の担当部署新設は、お客様に持続可能なパフォーマンスを提供するための組織的な取り組みをあらためて示すものです」と述べました。

今回の部署新設に関連して、日興アセットでは ESG [特設サイト](#)を立ち上げ、弊社の ESG へのコミットメントや ESG 活動に加え、投資プロセスにおける ESG を中心とした洞察や分析をまとめたレポート等を掲載し、詳しく紹介しています。

今回の部署新設はまた、「LGBT ファイナンス」(金融機関で働く LGBT の社員の個性を尊重し支援することなどを目的に設立された支援団体)への参画、そして国連グローバル・コンパクトと UN Women による「[女性のエンパワーメント原則](#)」および国連の[責任投資原則](#)の順守を含め、弊社が継続している ESG 責務の遂行を一段と推進するものです。

以上

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約23.4兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2018年3月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会